作成日：2025 年 2 月 20 日

研究協力のお願い

昭和大学病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

腹腔鏡手術における構造物 AI 自動認識モデルを用いた医学教育システムの構築
１．研究の対象および研究対象期間 外科学講座の授業にてアンケートを実施した医学生、および消化器外科ローテートする研修医を対象。 対象期間：2023 年 1 月 1 日から 2025 年 12 月 30 日まで
２．研究目的・方法 本研究では、医学生や研修医を対象とし、人工知能（AI）で解析した手術動画を供覧することで、解剖や手術進行を把握しやすくなり、より積極的・能動的な学習を促すことを目的といたします。構造物の視認性や解剖把握、学習意欲がどう変化したか手術動画から抽出した静止画を用い臓器を指し示すアンケートを行い AI の与える効果を定性的評価いたします。
３．研究期間 昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2026 年 10 月 30 日まで
４．研究に用いる試料・情報の種類 当科で施行した腹腔鏡手術動画から構造物が明瞭に表示された場面の静止画を抽出し、医学生や研修医を対象とします。静止画を用いて構造物を差し示すアンケートを行い、AI で解析した動画を供覧する前後で構造物認識が向上するかを定性的に評価する。また AI を用いることで学習意欲が向上するかアンケートを行い評価します。
５．外部への試料・情報の提供 本研究で取得した診療情報は研究責任者が個人の氏名、生年月日、電話番号、また診療情報等の個人を識別できる情報を削除し、研究用のＩＤを付与することで符号化します。符号化した診療情報は昭和大学病院の外部から切り離されたコンピューター内にそれぞれ保存され、研究者のみがアクセスできるオンラインストレージを通じて送付されます。

６．研究組織

研究責任者

研究機関名　昭和大学外科学講座　消化器・一般外科学部門　助教　　氏名　冨岡幸大

研究分担者

研究機関名　昭和大学外科学講座　消化器・一般外科学部門　教授　　氏名　青木武士

研究機関名　昭和大学外科学講座　消化器・一般外科学部門　講師　　氏名　田代良彦

７．お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学外科学講座　消化器・一般外科学部門　　氏名：冨岡幸大

住所：東京都品川区旗の台１-５－８　　電話番号：03-3784-8541